

醍醐中央図書館開館 25 周年記念企画

よもうちゃんと



その1

こどもの本じゅずつながり

醍醐中央図書館は令和4年で開館25周年になりました!

醍醐中央図書館公式キャラクターの「よもうちゃん」が、京都にある色々な子どもの本屋さんや、醍醐中央図書館の近くの小学校の学校図書館の図書館司書さんに会いに行ってきました!

大垣書店 醍醐店



〒601-1375

伏見区醍醐高畑町 30-1 パセオ・ダイゴロー西館 3F

パセオ・ダイゴロー西館 3階にあります。醍醐中央図書館から一番近い書店です。雑誌やマンガやベストセラーの本もたくさん。子どもの本のコーナーもあります。地域に根ざした書店です。

子どもの頃に読んでいた1冊をおしえてください。

『怪人二十面相』江戸川乱歩著 ポプラ社 名探偵 明智 (名字がカッコいい!) 小五郎と少年探偵団の活躍に心ときめかせて読み耽ってました。七つ道具めちゃくちゃ憧れた!

最近読んだ1冊は?

『USJのジェットコースターはなぜ後ろ向きに走ったのか?』森岡毅著 KADOKAWA 書名の答え(?)がわかるにつれ、人のソウゾウ(想像、創造)力の素晴らしさに感動しました。USJに行きたくなる1冊です。

今、子どもたちにおすすめしたい1冊は?

『ドラえもん』藤子・F・不二雄著 小学館 生きていく楽しさや大変さ、人を思いやる気持ちなど、心の豊かさを育てくれる作品です。いくつになっても読んでも染み入ります。

店長・大澤さんよりひとこと

開館25周年おめでとうございます。これからも地域の皆様に必要とされる施設として頑張ってください!



ありがとうございます! 醍醐中央図書館の1階下のフロアにある本屋さんです。いつもお世話になっています。みなさんのお役に立てるようがんばります。

ふたば書房 御池ゼスト店



〒604-8091

京都市中京区下本能寺前 492-1 ゼスト御池地下街

地下鉄東西線「京都市役所前」駅直結のゼスト御池にある書店です。文芸書やビジネス書もそろっていますが、児童書コーナーも充実しています。いろいろな楽しいイベントの企画もされています。

子どもの頃に読んでいた1冊をおしえてください。

『14ひきのあさごはん』 いわむらかずお作 童心社
何度も読み返した絵本の1冊です。14ひきのねずみたちの日々の暮らし、森の朝のキラキラ朝ごはんがとってもおいしそうで楽しそうです。

最近読んだ1冊は？

『大ピンチずかん』 鈴木のりたけ作 小学館
小さな頃も、そして今もある「あ～やってもた」という大ピンチ!!この絵本はそんなピンチと一緒にレベルや対処法をご紹介します。笑って乗り切ろう!

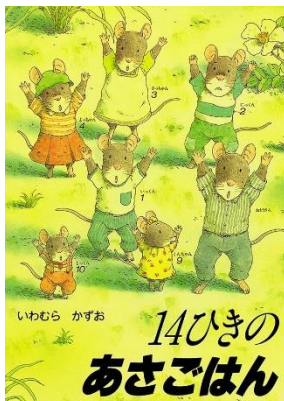
今、子どもたちにおすすめしたい1冊は？

『もしかしたら』 コビ・ヤマダ文 ガブリエラ・バロウチ絵 前田まゆみ訳 パイ・インターナショナル
今ここに生きることが奇跡。自分を信じてやってみて。つまずいても前へ前へ進んでみよう!!気持ちが折れそうな時、そっとこの絵本を開いてみてください。

児童書担当 伊達早苗さんよりひとこと



“この絵本を読むべき!!”とか“こう読むべき!!”というのはありません。たくさんある絵本の中から、まずは開いてみて、気になったらどんどん読み進めてみてね。“字を読む”のが苦手でも絵だけを見て楽しんでも大丈夫。たくさんのお本と出会ってね。



『14ひきのあさごはん』
いわむらかずお(著/文)
発行:童心社



『大ピンチずかん』
鈴木のりたけ(著/文)
発行:小学館



『もしかしたら maybe』
コビ・ヤマダ(著/文)
ガブリエラ・バロウチ(イラスト)
前田まゆみ(翻訳)
発行:パイ・インターナショナル

醍醐中央図書館近くの学校図書館紹介

池田小学校



〒601-1363

京都市伏見区醍醐鍵尾町17

学校長 青山 剛 先生

学校図書館司書・山本強さん からひとことメッセージ

本を通じて、悲しみ、喜びなど様々な感情を身につけ、夢のある人間に育っていただきたいと思います。

子どもの頃に読んでいた1冊をおしえてください。

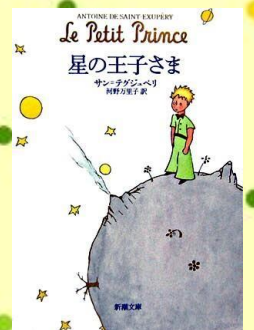
『路傍の石』山本有三著 金の星社 何か物悲しいがまわりの厳しい環境の中でも自分の意思を貫き、最後まで自分の生き方をとげようとする人間愛を問う小説。

最近読んだ1冊は？

『パパ、お月さまとって』エリック・カール作 偕成社 本に仕掛けがあり、お月さんが絵本からとび出してきた感じがし、とてもお月さんに親近感が持てる。夢のあるとてもおもしろい本。

今、子どもたちにおすすめしたい1冊は？

『星の王子さま』サン＝テグジュペリ作 新潮文庫 大人になるにつれ忘れがちな、人間同士の“絆”や“責任感”。こうした平和な社会を築く上で忘れがちな大切な意識を問うた作品。



『星の王子さま』
サン＝テグジュペリ(著)
発行:新潮社

醍醐小学校



〒601-1325

京都市伏見区醍醐東大路町31-1

学校長 横山 知史 先生

学校図書館司書・吉田安都子さん からひとことメッセージ

読書は子どもの内に経験してほしいです。
楽しく読んで読解力や想像力をはぐくんでほしいです。
25周年おめでとうございます。

子どもの頃に読んでいた1冊をおしえてください。

『吾輩は猫である』夏目漱石著 講談社 テンポが良く、面白い。出てくる人物の中で寒月さんがお気に入りでした。椎茸食べて歯が欠けたところが、何度も笑いました。

最近読んだ1冊は？

『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』廣嶋玲子作 偕成社 運のいい人のみがたどり着く駄菓子屋。食べて願いが叶いますが、説明書をよく読まない、とんでもない事になります。面白い。

今、子どもたちにおすすめしたい1冊は？

『バスカビル家の犬』コナン・ドイル作 偕成社 いわずとしれた名作。ホームズとワトソンの固い絆で結ばれた友情が好きでした。語り継ぎたい本のひとつなので、是非おすすめします。



『吾輩は猫である』上・下
夏目漱石(著)
発行:講談社(講談社青い鳥文庫)

醍醐西小学校

〒601-1378

京都市伏見区醍醐川久保町1

学校長 森川 浩孝 先生



学校図書館司書・永井知佳子さんからひとことメッセージ

醍醐中央図書館開館 25 周年おめでとうございます。子どもたちが、本の楽しさを知り、いつでも読みたいときに本を手取る事ができる環境を一緒に作っていただきたいと思います。

子どもの頃に読んでいた1冊をおしえてください

『カレーライスが可愛いぞ』 角野栄子著 ポプラ社 おばけのアッチシリーズは少し変わったおもしろい料理がでてくるので、子どもの頃ワクワクしながら読んでいました。

最近読んだ1冊は？

『世界を、こんなふうに見てごらん』 日高敏隆著 集英社文庫

日高敏隆さんの本に出会ってから動物や昆虫が好きになりました。子どもの頃に出会っていたら...と思います。高学年からおすすめ。

今、子どもたちにおすすめしたい1冊は？

『ことばのかたち』 おーなり由子作 講談社 ことばを大切にしたいと思えるようになる本です。子どもたちには、本を読んで自分らしいことばをたくさん集めてほしいと思います。



『世界を、こんなふうに見てごらん』
日高敏隆(著)
発行:集英社



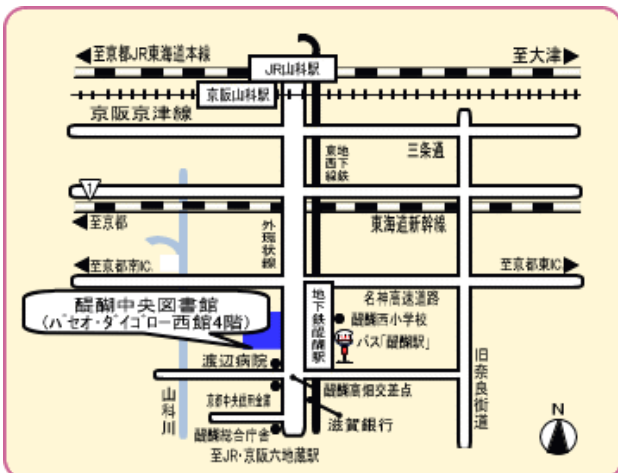
『ことばのかたち』
おーなり由子(著/文)
発行:講談社

よもうちゃんからの質問に答えて下さった、書店員さん、学校図書館司書のみなさん、ありがとうございます!読んでみたい本がいっぱいだモ~。そして、まだまだ紹介したい書店や学校図書館がいっぱいあるんだモウ。
次号の「その2」も、どうぞおたのしみに~!



醍醐中央図書館公式キャラクター
よもうちゃん

みんなでヨモウ!知と夢が出会う場所



令和4年7月14日発行

京都市醍醐中央図書館

〒601-1375 京都市伏見区醍醐高畑町30番地の1

パセオ・ダイグロー西館4階

TEL 075(575)2584

FAX 075(575)2587